

臨床研究における情報公開資料

研究課題名	過去5年間における当院で人工肛門造設術を受けた患者の実態調査
研究責任者	研究責任者：5階南病棟 看護副主任 青木雪 研究者：5階南病棟 柿本由加 6階北病棟 看護主任 吉岡千種
他の研究機関	なし
本研究の目的・利用方法	過去5年間に当院で人工肛門造設術を受けた患者の実態調査を行い、その傾向を明らかにする。また、得られた情報をもとに、今後の人工肛門造設術後のケアの向上について検討する。
研究期間	2023年5月～2024年3月
研究の方法（対象となる方）	2017年3月～2022年3月の期間中に済生会茨木病院に入院され、人工肛門造設術を受けた方
研究の方法（利用する情報）	年齢、性別、疾患名、術式など
使用する資料・情報の他機関との授受	他機関への情報提供は行わない
リスクと利益、研究参加の同意・撤回	過去の診療情報を使用するため、患者さんに新たに情報提供を依頼することはありません。この研究にご同意いただいた場合の利益・不利益はありません。また、同意されない場合、途中で撤回された場合においても不利益は生じません。撤回は随時可能です。